

こんにちは！ MED 村立東海病院です



人間ドック受診のススメ

～自分の体と向き合う時間をつくってみませんか～

皆さんこんにちは！今回は、村立東海病院健診室から「茨城県民の健康状況」と「人間ドックの重要性」についてお話しします。

■茨城県民の「年齢調整死亡率」は全国でも高い位置にあります

「年齢調整死亡率」とは、都道府県の死亡率を比較する際に、年齢構成を考慮するために、高齢者や若年者の多い地域の死亡率を調整(人口10万対)したものです。厚生労働省の統計報告(日本人の3大疾患「脳血管疾患」「心疾患」「がん」とこれらに関連する「糖尿病」による年齢調整死亡率)によると、全国47都道府県の中で、茨城県民の年齢調整死亡率は高い位置にあることが報告されています。

《全国における茨城県民の年齢調整死亡率順位》

【男性】脳血管疾患(9位) 心疾患(21位) がん(22位) 糖尿病由来の病気(2位)

【女性】脳血管疾患(5位) 心疾患(24位) がん(20位) 糖尿病由来の病気(5位)

※資料「人口動態統計特殊報告」(平成22年)

■ぜひ、人間ドックの受診を！

このような病気を早期に発見するためには、定期的な人間ドックの受診が重要です。

人間ドックは、自覚症状の少ない病気の早期発見・早期治療を目的としています。検査項目が多岐にわたり充実しているため、さまざまな検査項目から総合的に判断して病気を見つけることができます。

例えば、胆のうがんの場合、症状が出て初めてがんが見つかった方は、5人に1人しか生存できませんが、症状がない段階でがんが見つかり、手術をした方は、ほぼ全員生存できるという調査結果が出ています。人間ドックで症状がないうちに病気を見つけることで生存率はとて高くなります。

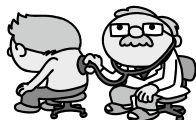
《がんの5年生存率》

	人間ドック未受診者 (症状が出てがんが見つかった方)	人間ドック受診者	
		人間ドックでがんが見つかった方(症状なし)	人間ドックでがんが見つかり手術ができた方
胆のうがん	20.2%	97.1%	100.0%
肺がん	25.6%	70.3%	84.7%

※資料「地域がん登録(相対生存率)1997-99診断例 日赤健康管理センター(人間ドック：1978-2008)」

■村立東海病院の人間ドック

村立東海病院では何十種類もの検査を行う人間ドックに加えて、さまざまな追加検査(オプション)を準備しています。人間ドックと同時に申し込みください。なお、全ての検査と追加検査(オプション)は午前中に終了することができます。



「私は、まだ大丈夫」と思っていませんか？1年に1回は、自分の体と向き合う時間をつくり、人間ドックを受診することをお勧めします。

《当院の人間ドック人気追加検査(オプション)》

- 第1位 胃内視鏡検査(食道・胃・十二指腸のがんなど)
- 第2位 MRI検査(脳動脈瘤、脳腫瘍、脳梗塞など)
- 第3位 前立腺検査(前立腺がん)
- 第4位 頸動脈超音波検査(動脈硬化)
- 第5位 内臓脂肪測定(内臓脂肪量の測定)

※追加検査(オプション)はこの他にもあります。

問い合わせ ■村立東海病院(☎282-2188)、保健年金課地域医療担当(☎287-0899)